

＝平成30年度早川南小学校だより＝

はるき



平成30年6月12日

No.12

校長 坂野修一

響きわたる弦楽四重奏

NHK子ども音楽クラブ～N響が早川南小学校にやってきた～



米トランプ大統領と北朝鮮キム委員長の歴史的会談が行われています。この学校だよりが保護者の皆様に届く頃には、会談の詳細もわかることでしょうか。核のない世界に向けて、そして、拉致問題も含め日朝関係の改善に向けて大きな一日になることを願うばかりです。これからの詳細が気になります。

さて、それでは、昨日行われた「NHK 子ども音楽クラブ～N響が早川南小学校にやってきた～」を振り返ります。昨日のテレビはご覧になりましたか？その中でも言ってましたが、この事業は平成19年度に始まり、山梨県での開催は2回目のようなのでした。前回どこの学校で実施されたか調べてみますと、平成23年度に北杜市の須玉小学校で開催されていることがわかりました。また、今年度は全国各地の13校で行われることもわかりました。ですから、今回このような機会が得られることはとても幸運だったとしか言いようがありません。

当初の打合せ段階では、金管に取り組んでいる本校の実態を鑑み、金管五重奏をお願いしていました。しかし、NHK 担当者からは金管、木管、弦楽どれになるかはわからないと言われており、最終的に弦楽四重奏になったのですが、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの奏でる美しいメロディーを聴くにつけ、良かったなあ思いが強くなりました。知っている曲が流れると、子どもたちは口ずさんでいましたね。子どもたちの顔が輝いていました。サプライズ曲として創立50周年記念ソング「ハーモニー～序章～」 「早川南小学校校歌」の演奏もありましたが、前奏が流れてきた時の感動と鳥肌は忘れられません。参加いただいた保護者、おじいちゃんおばあちゃんも一緒に歌っていただきましたが、良い思い出にすることができました。

開催にあたり、その道筋をつけていただいた前校長の小尾先生にはコンサート終了後報告し、夕方のテレビを観ていただけるようにお伝えしたところ、早速折り返しの電話をいただきました。「子どもたちがいい顔していたね～」 「いいコンサートになって良かったですね～」 と嬉しそうでした。また、ハーモニーも歌ったことをお伝えした時の小尾先生の喜びようは、言うまでもありません。

音楽は、心を一つにします。指揮者に集中し、曲の想いを届けようと、発達段階に応じた技能や表現力を学校では磨きます。みんなで一つの曲を創りあげる心地よさを実感させ、金管活動に長年取り組んできた本校でこの事業が行われたことは、たいへん意義深いことでした。コンサート終了後も、映像スタッフの方は取材をしておりました。今回の様子が、子ども音楽クラブのHPで今後どのように編集されてUPされるか今から楽しみでなりません。 <https://www.nhk.or.jp/event/kodomo-ongaku/> また、そのHP上に、今回のご意見ご感想を伝えられる場所があります。今回のこの貴重な体験で感じたことを、NHKさんにご意見ご感想を寄せるのもいいですね。参観いただきました保護者の皆様、おじいちゃんおばあちゃん、ご来場本当にありがとうございました。

*9日(土)のプール清掃・除草作業・親睦球技会のご参加ありがとうございました。15日(金)の学校開放日、救急法講習会もお待ちしております！

*学校HP内の「学校行事」を随時更新しています。ご覧になっていただければ幸いです。